

はじめに

平素より、本市の保健衛生行政に御理解と御協力をいただき、厚くお礼申し上げます。

令和5年5月、新型コロナウイルス感染症が5類に分類されました。

それに伴い、インフルエンザと同様の扱いとなり、市民生活も徐々に平静を取り戻しつつあります。この場をお借りして、関係機関等の皆様には、感染予防対策や診療、ワクチン接種など、並々ならぬご協力を賜り厚くお礼申し上げますと共に、今後ともご協力の程、よろしくお願い申し上げます。

近年、多発している自然災害、更には新型コロナウイルスのような新興感染症などに対して、保健所の行政機関としての機能の更なる充実が求められています。

これからもより一層、地域における「健康危機管理の拠点」であるべき保健所として、関係機関の皆様のご協力を頂きながら、地域住民の健康の保持・増進に向けた責務を果たす所存です。

平成30年7月の豪雨災害で被災された方々には、引き続き、被災前の生活を取り戻せるよう、保健師等による戸別訪問や健康相談を通じて、生活再建への不安の解消や心のケアを行ってまいります。

本市の高齢化率は依然高い水準で推移しており、今後も人口減少と少子高齢化の進行が見込まれています。

子どもから高齢者までが共に支え合いながら希望や生きがいをもち、すこやかで心豊かに生活できる社会を実現するため、第3次健康くれ21（健康増進計画・食育推進計画）を確実に推進し、市民の皆様の心身ともに健康な生活の実現に努めてまいります。

食品衛生につきましては、食中毒等の健康被害防止のために、関係事業者に対する監視・指導を実施し、市民の皆様の食の安全を確保するため、適切な情報提供と啓発活動に努めてまいります。

動物愛護につきましては、動物愛護啓発行事などの活動を行い、保護された犬猫の譲渡促進や不妊去勢手術の補助を実施し、動物愛護精神の醸成に努めてまいります。

本書は、令和4年度の呉市における保健衛生業務の実績と衛生統計を収録しておりますので、広くご活用していただければ幸いです。

令和6年1月

呉市保健所長 内藤雅夫